



# あくね

阿久根特産  
あくね  
うまいね  
自然だね

●●●● 編集・発行／阿久根市役所 総務企画課 〒899-1696 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



(九州選抜高等学校駅伝競走大会)

平成11年

4月号

## 春を呼ぶ ●●●● 高校生ランナーの力走

# 地域の特色を生かした

# 活力あるまちづくりを推進



阿久根市長  
齊藤 洋三

私は、平成八年九月市長に就任以来、阿久根市の現況把握に努めながら市民の福祉の向上、産業の振興発展に取り組んで参りました。

阿久根市は、市の行財政運営を始め民間経済においても、水産業の低迷など沈滞した状況下にあります。しかし、一昨年の地震災害復旧で見られた市民のたくましさや力強さで、この状況を打開できると確信しており、そのきっかけが必要であると考え、昨年は、全市民に呼びかけて「阿久根みどり祭り」を開催しました。

一方、市民が希望を持てる、明るいまちづくりを実現するための施策を展開するため、議会や市民の皆さんの英知を結集していただき、限られた財源の効率的運用を図りながら、私も決意を新たに、懸命の努力を傾注して参る所存であります。

私は、行政推進の基本として「迅速、厳正、公平」を常に申し上げてきまし

た。今後もこの基本姿勢を変えることなく、行政運営に取り組んで参ります。地方財政は、引き続き大幅な財源不足の状況は変わらせず、多額の借入金残高を抱える極めて厳しい状況にあります。その中で、本市の特色を生かした新しいまちづくりを進めるための将来の構想を定め、地域社会の進むべき方向を示し、行政を計画的に執行するための指針としての次期総合開発計画及び長期財政計画の策定は、多くの新たな行政課題を抱えながら、昨年に引き続きその作業を進めております。先行き不透明な部分が多い中での策定に大変苦慮致しておりますが、平成十一年度中には取りまとめたいと存じます。

## 行政改革は 引き続き続行

初めに、行政改革についてであります。行政改革の基本ともいえる事務改善、機構改革については、平成九年八月に新たに行政改革委員会を設置したほか、事務内容、機構のあり方を研究検討するプロジェクトチームを組織して研究討議してきました。

その結果、現在の二十七課等を、大課制の導入により七課等減じて二十課等とすることとして、去る平成十年第

二月二十五日に開会した平成十一年第一回市議会定例会において、齊藤市長は平成十一年度の各施策に対する施政方針を述べました。  
厳しい財政運営が続くなかでも、市民サービスの向上や市内産業振興、高齢化社会に向けての各取り組みを行っていく決意を示しました。

そこで、その方針の主旨を掲載いたします。



1月に開通した「鷹首橋」と「田代大橋」

四回定例市議会にて課設置条例の改正について議決していただいたところであります。

また、定員管理については、五パーセント削減の目標設定を示しておりましたが、平成十一年度当初には、約八パーセント削減に達する見通しとなっております。今後とも定員管理については、引き続き努力を重ねて参りたいと存じます。

次に、本地域の活性化を図るための主要プロジェクトであります南九州西回り自動車道につきましては、当該地域はまだ整備計画決定を見ていないところであり、国及び関係機関に強く要望致しております。

また、三原架橋構想につきましては、平成十年三月策定されました「新全国総合開発計画」に、同構想を進めることが明記されたところであります。今後は、更に粘り強い運動をこれまで同様進めて参ります。

主要地方道阿久根東郷線につきましては、「鷹首大橋」並びに「田代大橋」の開通式を実施致しましたが、残った二地区においても事業が計画的に進む見込みでありますので、市としても事業促進につきましては県とも協調して取り組んで参ります。

## 環境保全型

## 農業の推進

次に、平成十一年度の予算編成大綱について申し上げます。

平成十一年度の地方財政は、引き続き大幅な財源不足の状況にあり、また、本市につきましても、歳入の基本となる市税において、恒久減税の実施、長引く景気低迷による影響などもあり、その伸びを期待できる状況になく、地方交付税につきましても、国税収入の伸び悩みから大きな伸びは期待できない状況にあります。このような厳しい財政環境の中で、平成十一年度当初予算の編成に当たりましては、財政の健全化、行財政改革の推進が現下の最重



いこいの場として整備される「いこいの森」

要課題であるとの認識に立って編成したところでございます。

農政問題につきましては農業従事者の高齢化、農業後継者不足、農地の荒廃など農業、農村を巡る情勢は極めて深刻な状況であり、特に、洪水、土砂崩れなどの災害防止、水資源のかん養などの国土の保全、美しい農村環境の提供、歴史と伝統に根ざした地域文化の継承など、農村の多面的な機能が着目されています。

また、国民は、より安全で安心できる農作物を求めており、平成十年度策定した本市の環境保全型農業の推進方針に基づいて、持続的農業総合対策事業として、水質、土壌環境など負荷原

因の調査、適正施肥設計に基づく土壌改良など方針決定のための土壌分析を実施するほか、農業用廃ビニールの適正処理に併せ、廃ポリの適正処理のための助成を実施致します。

農業従事者の高齢化に対応するため、高齢農業者生産活動支援事業を引き続き実施するとともに、農業施策の支援体制を効率的に実施できるよう認定農業者の掘り起こしに努めて参ります。

農業基盤の整備促進を図るため、農業構造改善事業として、基盤整備事業を引き続き実施するとともに、新規事業としての調査事業を実施致します。

畜産事業におきましては、豚や乳用牛などの優良種導入、優良畜導入事業や畜産経営の安定のための各種助成を実施するほか、出水地区基幹たい肥センター建設事業の助成を致して参ります。

林政事業につきましては、特用林産物としてのタケノコの生産団地整備による生産量の増大とブランド化促進のため、竹林の改良事業及び母竹管理のための竹炭窯など施設整備事業を実施致します。

林業基盤整備事業と致しまして、林道開設事業で上床線及び古川線並びに作業路開設事業も引き続き実施するほか、イノシシなどの被害防除のための有害鳥獣駆除事業も引き続き実施致します。

水産業につきましては、本市の基幹



産業であります。漁業就業者の減少や高齢化が進む中、漁業資源の減少、漁獲の不安定、漁獲物の価格の長期低迷など、大変厳しい状況にあります。

このため、漁業協同組合とも相互協力し、沿岸漁場の整備、魚礁の設置を行うとともに、栽培漁業センターを活用した資源管理型漁業を推進し、「つくり育てる漁業の確立」を図りながら漁業生産の安定に向けて努力して参ります。

また、「阿久根草アジ」と命名して、アジのブランド化を目指して取り組んでいるところですが、これを更に推進するため、新たに活魚槽の設置を図って参りたいと存じます。

一方、漁業基地としての漁港・港湾整備についても、引き続き力を注いで参ります。

## 「みどい祭」

### を本年も実施

商工業の振興につきましては今後とも小規模事業者の経営基盤の安定化を図るため、阿久根市中小企業振興資金及び阿久根市産業開発促進制度を活用していくとともに、県の制度資金の有効活用、国の制度の活用などを推進して参ります。

特産品開発につきましても民間の協

力も得ながら引き続き推進して参ります。

さらに、県特産品協会とも連絡を密にし、市内産品を全国へ紹介し、販路拡大を目指していきたいと考えております。

「道の駅あくね」は、本市の誇る情報、物産の発信基地であり、アンテナショップであります。今後とも阿久根の産品を広く紹介し、物産館としての使命と役割を果たすよう努めて参ります。

観光につきましては、大島公園の整備充実を引き続き努めるとともに、番所丘公園などの整備を図るほか、昨年



多くの方々が訪れる「道の駅」

どのイベントを継続するなど、他のスポーツイベントとも連携をとりながら周年観光地を目指して観光客の誘致に努めて参ります。

## 道路の整備

### 維持管理の充実

道路交通網の整備充実、地域の産業、経済、文化の振興発展の基盤であるとともに、市民の道路交通の安全確保と円滑化及び生活環境の改善を図る重要な施策の一つであり、中でも市民の生活に密着した市道の整備が最も望まれていると認識致しております。

平成十一年度は、過疎活性化事業などでは、継続事業として四路線、新規事業二路線の道路改良舗装工事を実施して整備充実を図るとともに、引き続き交通安全施設の整備も進めて参ります。

また、市道の維持管理につきましては、パトロールによる安全管理を強化するとともに、市民皆様のボランティアによる道路清掃などのご協力を得ながら道路維持作業班の活用による維持管理の充実を図って参ります。

都市下水路では、波留中央、遠見ヶ岡とも用地買収を中心に事業を進めて参ります。

番所丘公園の整備につきましては、



市民による植樹も始まった番所ヶ丘公園

トイレの新設工事を予定致しております。

また、市営寺山住宅の建て替え事業につきましましては、平成十一年度は、土地造成の基本計画を始め、建物の基本設計と十二年度本工事着工に向けての実施設計に着手して参ります。

## 介護保険事業の

### 体制整備を推進

保健福祉については、市民の誰もが、いつまでも生きがいをもって健康で安心して暮らせるよう、市民の健康の保持増進、福祉の向上に努めて参ります。

保健センターを保健サービスの総合的な拠点として、母子保健事業や老人保健事業などを行い、引き続き基本検診や各種ガン検診などを実施し、疾病の予防、早期発見、早期治療に努めるなど生涯にわたる健康づくりを推進します。

高齢者が住み慣れた家庭や地域の中で安心して生涯を過ごせるように、地域福祉ネットワークづくりを更に拡充するとともに、地域住民の積極的な参加と地域の実情に応じた福祉の増進に努めて参ります。

また、在宅の介護を必要とする寝たきりや痴呆などの高齢者の多様化するニーズに適切に対応するため、北部地区に在宅介護支援センターを開設し、介護者の相談に応じ、介護の負担軽減を図って参ります。

平成十二年四月から導入される介護保険制度については、平成十一年度は十月から始まる要介護認定作業や介護保険事業計画の作成など本格的導入に向けて、更に体制整備を進めて参ります。

少子社会に対応した子育て支援のあり方については、地域住民のニーズに対応するとともに、緊急保育対策等五箇年事業に積極的に取り組み、保育行政の充実強化を進めて参ります。また、「放課後児童健全育成事業」は平成十一年度は脇本小学校を加えて実施して参りたいと存じます。

環境衛生業務につきましては、近年、地球環境を取り巻く問題がますますグローバル化し、社会問題化の度合いを深めてきており、温暖化、酸性雨、環境ホルモン、ダイオキシンなど、環境問題に対する意識が高まる中、避けては通れない問題であり、これらへの積極的な取組を要するものと認識しております。

特に増大する「こみ」や「生活排水」の処理については、緊急な対策が必要であり、国、県及び衛生自治会の協力を得て各種事業を実施して参ります。

また、排水処理対策として、し尿と生活雑排水を合わせて処理する小型合併処理浄化槽の普及と設置者に対する補助事業を引き続き実施し、公共河川などの水質汚濁の防止に取り組んでいきたいと考えております。

消防につきましては、火災発生を未然に防止するための予防思想の普及を強化しつつ、各種装備の整備充実を図り、非常備消防の充実強化などに努めて参ります。

## ゆとりある教育と生涯学習の推進

次に、教育について申し上げます。「あしたをひらく心豊かな人づくり」を基本理念のもと、郷土の教育的風土

を生かし、生涯学習を一層推進していくとともに、主体性・創造性をもち、人間性豊かでたくましく生きる市民の育成に努めて参ります。

まず、学校教育におきましては、ゆとりある教育活動の中で「生きる力」を持った「心豊かな、たくましい、あくなび子」の育成を学校・家庭・地域の連携のもとに強力に推進して参ります。

社会教育では、生涯にわたり学び続ける気運の醸成と、学ぶ環境づくりのための「生涯学習推進体制の整備」、  
「文化の香り高いまちづくり」の推進に努めて参ります。文化財産につきましても、引き続き整備、保存に努めます。

市立図書館では、多様化、高度化していく市民の学習ニーズに合った資料の収集とサービスの提供に努めるとともに、市民の身近にある生涯学習施設としての役割を推進して参ります。

社会体育におきましては、生涯スポーツ振興の観点からきめ細かな配慮のもとにスポーツ・レクリエーション活動を推進し、生涯にわたり健康で明るい市民生活の実現を目指して参ります。

水道行政については、水の安定供給を行い、快適な市民生活と地域産業の発展に寄与していくよう一層努力を傾注して参ります。

食肉センターの整備並びに第三セクター化実現に向けては、引き続き関係者との協議を続けて参りたいと考えております。

国民宿舎については、厳しい運営が予想されますが、設立二十五周年を節目として経営努力を重ねながら、一層のサービス向上を目指すとともに、経営のあり方についても引き続き検討を加えて参りたいと存じます。

以上、市政の推進に当たっての所信を申し上げますが、これら施策の実現に向けて市長以下全職員が一丸となって懸命の努力を傾注する所存であります。

何とぞ、市民皆様の積極的なご理解を賜りますようお願い申し上げます。私の施政の方針と致します。



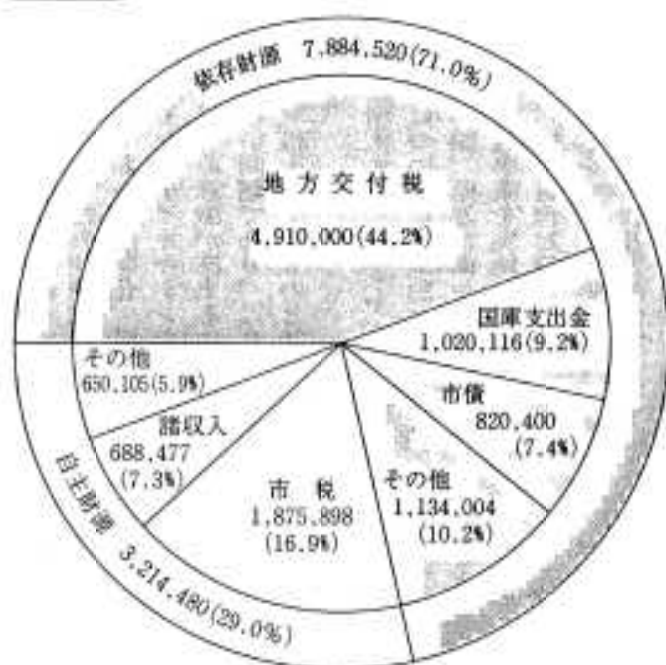
新しい生活を見出す生涯学習

# 市民の福祉向上と 産業の振興発展をめざして

## 平成11年度一般会計当初予算 110億9900万円

### 歳入

(単位：千円)

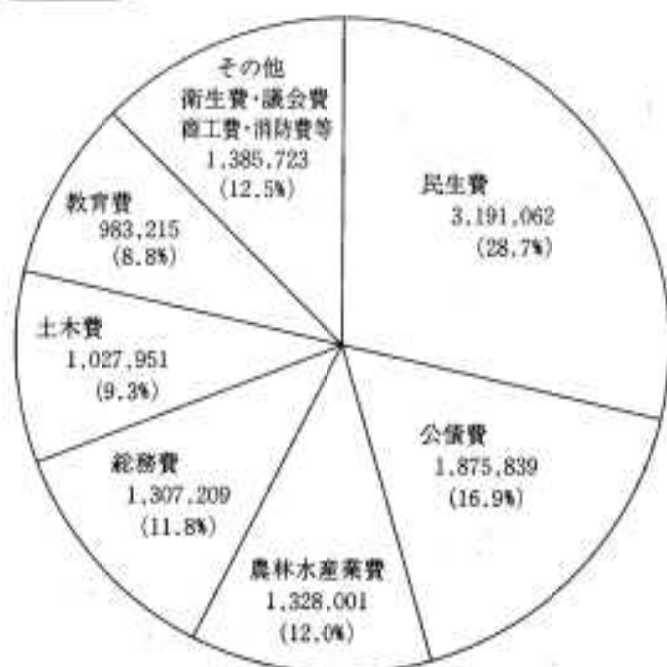


平成十一年度当初予算は第一回市議会定例会で可決され、一般会計は前年度比二・五パーセント増の百十億九千九百万円となり、特別会計を合わせると百九十七億八千五百二十万七千円となりました。

予算編成にあたっては、機構改革による行政サービスの機能化を図る一方、経費全般にわたる節減合理化、事業の重点化を推進し、財政の健全化に努めることを柱とし、新たな時代の市民ニーズに対応するための施策なども盛り込んだものであります。

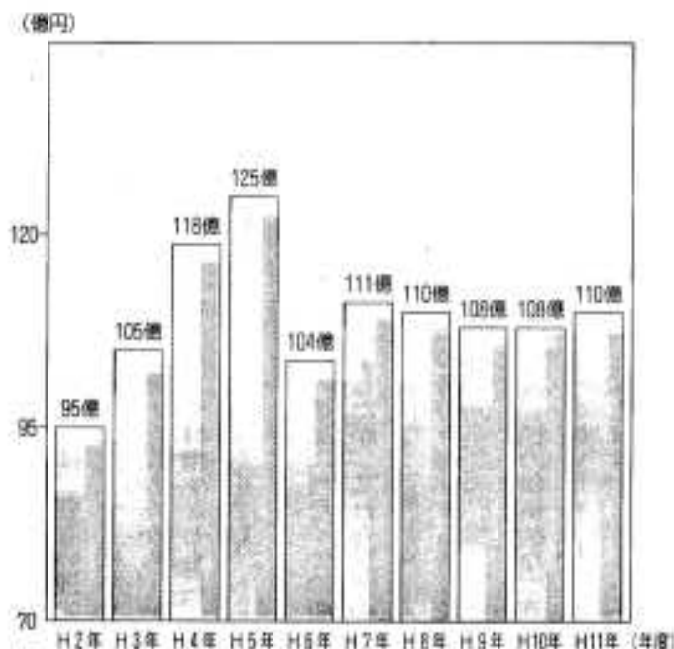
### 歳出

(単位：千円)



### 一般会計当初予算の推移

(億単位未満切り捨て)





# 平成11年度主な事業

(☆印は新規事業, 単位: 千円)

<b>住民の健康対策費</b>	
○各種健診及び健康指導事業	67,535
○救急医療対策事業	10,407
<b>福祉対策事業</b>	
○老人アイ・サービス事業	55,319
○ホームヘルプサービス事業	36,718
○高齢者労働能力活用事業	25,530
○介護保険対策費	23,327
○おたきり老人短期保護事業	12,480
<b>少子化対策事業</b>	
○特別保育対策事業	17,008
○放課後児童健全育成事業	15,925
○児童館運営委託事業	12,035
○企業内保育奨励事業	1,920
<b>自然保護及び生活環境整備事業</b>	
☆ペットボトル分別収集用エコバック購入	1,515
○ビン類等分別収集事業	14,289
○小型合併処理浄化槽設置整備事業	14,583
<b>農林業振興対策事業</b>	
☆基幹たい肥センター建設事業	13,251
○素畜導入資金貸付事業	92,000
○経営基盤確立農業構造改善事業	88,505
○林道整備事業	80,000
○農村総合整備モデル事業	65,922
○国土調査事業	56,381
○土砂崩壊防止事業	42,803
<b>水産業振興対策費</b>	
☆アジ・サバ・瀬物ブランド化事業	39,000
○漁港整備事業	243,652
○港湾整備事業	85,760
○水産動物種苗生産費	23,447
<b>商工観光振興対策事業</b>	
☆みどこい祭	9,000
○市中小企業振興資金	111,866
○公園整備事業	32,550
○特産品開発及び新製品開発委託事業	5,000
<b>道路整備対策</b>	
○市道維持管理事業	102,229
○市道新設改良事業	225,770
○交通安全施設整備事業	6,500
<b>都市計画及び住宅対策</b>	
☆市営住宅建設事業	47,320
☆都市計画マスタープラン作成	8,000
○土地区画整理事業	180,000
○街路事業	6,000
<b>教育・文化・スポーツ振興費</b>	
☆自治公民館整備事業	3,150
○地方生涯学習振興事業	5,321
○九州選抜高等学校駅伝競走大会	4,986
○総合運動公園整備事業	20,400
○市民会館舞台設備改修事業	9,615
<b>その他</b>	
☆消防団消防自動車購入事業	19,000
☆市役所機構改革関係経費	1,398
☆食肉センター整備推進事業	933
☆農業委員会委員選挙費	4,336
○人材育成事業	2,700
○50歳組歓迎レセプション事業	1,527

# 市税収入予算内訳

(単位: 千円)

項目	金額	構成比(%)	増減率(%)
固定資産税	972,781	51.9	3.1
市民税	659,724	35.2	△6.5
市たばこ税	190,368	10.1	12.9
軽自動車税	42,653	2.3	2.4
特別土地保有税	8,428	0.4	△10.8
入湯税	1,944	0.1	△16.1
合計	1,875,898	100.0	0.3

# 一般会計・特別会計予算一覧

(単位: 千円)

区分	平成11年度	平成10年度	増減率	
一般会計	11,099,000	10,829,000	2.5	
特別会計	国民健康保険	2,913,740	2,663,921	9.4
	事業勘定	2,855,371	2,608,721	9.5
	施設勘定	58,369	55,200	5.7
	老人保健医療	4,878,843	4,392,352	11.1
	食肉センター	203,118	199,537	1.8
	簡易水道	49,606	46,334	7.1
	交通災害共済	7,156	7,214	△0.8
	国民宿舎	379,998	375,457	1.2
	土地区画整理	253,746	262,297	△3.3
	小計	8,686,207	7,947,112	9.3
総額	19,785,207	18,776,112	5.4	

# 水道事業(企業会計)

収益的支出	349,114	340,184	2.6
資本的支出	190,552	380,553	△49.9

## 認定農業者制度

# 新たに三十六名が

## 認定される

認定農業者制度は、今後の経営改善計画を認定し、計画実現のため、関係機関の具体的支援を受けることができる制度で、三月三十日に新たに三十六名の方々が認定されました。

認定農業者になると低利資金

の融資を受けられたり、農地の借用への助成金の支給、税制上の優遇制度などがあります。今回の認定で市内の認定農業者は七十六名になり、市内農業の発展が期待されます。

なお、今回認定された方々は



新たに認定された36名の方々

次のとおりです。 ※敬称略

- ▽京田堤樹(施設野菜、瀬之浦上)▽北平悦男(同、大下)
- ▽柏木重美(同、浦)▽小野勝博(同、大尾)▽末吉三喜男(同、遠矢)▽春田幸一(同、大林)
- ▽川原恵(水稲、遠矢)▽西平良智(養鶏、筒田)▽西平良将(同、同)▽宮地厚成(同、内田)▽出口良久(肥育牛、中村)

### 平成十一年第一回市議会定例会

## 一般会計当初予算など

## 議案二十九件を可決

平成十一年第一回市議会定例会は二月二十五日から三月二十五日までの二十九日間の日程で開かれ、平成十一年度一般会計当初予算を含む議案二十九件、意見書一件を原案どおり可決し、陳情四件、報告二件を採択しました。また、陳情五件を閉会中の継続審議としました。

主な議案としては平成十年度一般会計補正予算で二億一千七百三十八万八千円を追加し、総額を百十九億八千三百七十四万八千円としました。

- ▽石原義信(同、松ヶ根)▽園畑安(養鶏、上桑原城)▽松崎豊喜(施設野菜、瀬之浦上)▽新穂敏憲(イチゴ施設、瀬之浦下)▽坂口一良(花き、同)▽園田一雪(果樹、園田)▽野畑忠(同、桐野上)▽赤瀬川忠治(同、中村)▽盛永政昭(同、大尾)▽小園博樹(同、園田)▽測上浩喜(同、陳之尾)▽大

- 川内実志(同、桐野下)▽大野昭男(同、同)▽大野貢(果樹、同)▽大野茂俊(同、同)▽松下善三(同、同)▽大野健志(同、同)▽大野浩(同、同)▽大野孝一(同、同)▽追口宗治(同、同)▽大野和三(果樹、同)▽大野徹(同、同)▽堂後直(同、同)▽堂後義信(同、同)▽追口耕二(同、同)

## 春の農作業

### 安全運動

5月は「春の農作業安全運動月間」です。

農業機械利用による農作業の事故を防ぐため、特に、次のことに注意し、安全な農作業に努めましょう。

- ゆとりをもって無理のない作業をしましょう。特に、高齢農家の方は、自分の体力を自覚し、農業機械の操作に十分注意しましょう。
- 機械の点検・整備と作業場所の点検を行った上で、作業を始めましょう。

「農作業慣れと油断が

まねく事故」



# 市 職 員 人 事 異 動

((平成11年4月1日付、○印は昇格者))

## 【課長級】

総務企画課長兼選挙管理委員会事務局長(税務課長) 佐湯 信義  
 総務企画課参事[企画担当](企画課長) 尾原 務  
 税務課長(選挙管理委員会事務局長) 新増 修平  
 健康福祉課長兼福祉事務所長(議会事務局長) 久保 勝輔  
 健康福祉課参事[介護保険担当](福祉事務所長) 大毛健一郎  
 市民環境課長兼三笠支所長兼大川出張所長  
 (土地改良課長) 末吉 優  
 市民環境課参事[環境対策担当]  
 (阿久根地区消防組合消防長) 小原 勲  
 農政課参事[農政、耕地担当](商工観光課長) 鶴田 良平  
 水産商工観光課長(福祉事務所所長補佐) ○佐湯 順海  
 水産商工観光課参事[水産担当](水産課長) 有田 勇吉  
 都市建設課長(建設課長) 鳥飼 光明  
 食肉センター所長(環境保健課長) 川畑 文男  
 議会事務局長(北薩広域行政事務組合派遣) ○的場 安信  
 監査事務局長兼公平委員会事務局長  
 (教育委員会社会教育課長) 鳥飼 公貴  
 教育委員会総務課長(教育委員会庶務課長) 花田 達朗  
 教育委員会生涯学習課長(教育委員会図書館長) 植村 満昭  
 教育委員会市民スポーツ課長  
 (教育委員会社会体育課長)

## 【課長補佐級】

総務企画課課長補佐[総務担当]  
 (市民課課長補佐兼住民係長) 山田 実  
 財政課課長補佐[財政計画担当]  
 (財政課課長補佐兼財政係長) 尾上 英二  
 健康福祉課課長補佐[保健、福祉担当]  
 (企画課課長補佐兼企画開発係長) 西田 幸作  
 健康福祉課技術補佐[保健担当]  
 (環境保健課技術補佐) 池田 礼子  
 農政課課長補佐兼農村環境改善センター所長補佐[管理、林政担当]  
 (農政課課長補佐) 牛之浜 誠  
 農政課技術補佐[技術担当]  
 (農政課技術補佐兼農業構造改善係長) 若松 洋  
 水産商工観光課課長補佐[商工、観光担当]  
 (財政課管財係長) ○小園 武志  
 都市建設課課長補佐[事務担当]  
 (土地改良課課長補佐兼管理係長) 新伊 木義  
 総務企画課課長補佐兼職員係長  
 (総務課課長補佐兼職員係長) 川畑 洋一  
 税務課課長補佐兼管理徴収係長  
 (教育委員会庶務課課長補佐兼庶務係長) 金山 清文  
 健康福祉課課長補佐兼福祉係長  
 (建設課課長補佐兼管理係長) 富浜 哲美  
 健康福祉課課長補佐兼高齢者対策係長  
 (商工観光課課長補佐兼商工係長) 尾塚 松行  
 市民環境課課長補佐兼環境対策係長  
 (環境保健課課長補佐兼環境保全係長) 落 忠  
 農政課技術補佐兼林政係長  
 (都市計画課技術補佐兼都市計画係長) 川原 修一  
 水産商工観光課課長補佐兼水産係長  
 (水産課課長補佐兼水産係長) 新伊 清  
 都市建設課技術補佐兼建設係長  
 (水産課技術補佐兼漁政係長) 牛之浜時春

都市建設課技術補佐兼建設係長  
 (建設課技術補佐兼建設係長) 飯屋園一徳  
 三笠支所所長補佐兼庶務係長兼戸籍係長  
 (税務課課長補佐兼管理係長) 坂元 義治  
 会計課課長補佐兼会計係長  
 (都市計画課課長補佐兼管理係長) 双津 美敬  
 議会事務局次長兼議事係長  
 (市民課主幹兼国民年金係長) ○松永 幸子  
 教育委員会総務課課長補佐兼総務係長  
 (議会事務局次長兼議事係長) 鳴川 森一  
 教育委員会学校教育課課長補佐兼管理係長  
 (三笠支所所長補佐兼庶務係長兼戸籍係長) 梅田裕一郎  
 教育委員会生涯学習課課長補佐兼社会教育係長兼文化係長  
 (教育委員会社会教育課課長補佐兼社会教育係長兼文化係長) 佐湯 公人  
 教育委員会市民スポーツ課課長補佐兼市民スポーツ係長  
 (教育委員会社会体育課課長補佐兼社会体育係長) 鮫島 善光  
 総務企画課主幹兼行政係長(総務課主幹兼行政係長) 奥平 和夫  
 総務企画課主幹兼秘書広報係長  
 (総務課主幹兼秘書広報係長) 橋本 祐一  
 総務企画課主幹兼企画係長  
 (リゾート開発対策室主幹兼リゾート開発係長) 鳥 久  
 総務企画課主幹兼情報統計係長  
 (企画課主幹兼統計調査係長) 倉津 数幸  
 財政課主幹兼管財係長  
 (福祉事務所主幹兼高齢者対策係長) 川原 克郎  
 財政課主幹兼車両係長(財政課参事補) ○梶 弘昭  
 健康福祉課主幹兼国保係長  
 (教育委員会庶務課主幹兼財務係長) 野崎 繁利  
 健康福祉課主幹兼保健予防係長  
 (環境保健課主幹兼予防衛生係長) 川畑 悦夫  
 健康福祉課主幹兼保護係長  
 (福祉事務所主幹兼保護係長) 山下 道郎  
 健康福祉課主幹兼児童対策係長兼児童館館長  
 (保育所主幹兼児童館館長) 久木山久代  
 市民環境課主幹兼住民係長  
 (大川出張所主幹兼庶務係長兼大川診療所管理係長) 牛之浜順一  
 農政課主幹兼耕地係長(農政課主幹兼林政係長) 西田 敏  
 農政課主幹兼地籍調査係長  
 (土地改良課主幹兼国土調査係長) 長谷川 勉  
 農政課主幹兼農村環境改善センター係長  
 (農政課主幹兼農政係長) 尾崎 信行  
 水産商工観光課主幹兼観光係長  
 (市民課主幹兼戸籍係長) 川畑 忠実  
 都市建設課主幹兼都市計画係長  
 (土地改良課主幹兼耕地係長) 小田 義美  
 大川出張所主幹兼庶務係長兼大川診療所管理係長  
 (税務課主幹兼納税係長) 川畑 次美  
 農業委員会主幹兼管理係長(農政課主幹兼畜産係長) 中園 和之  
 教育委員会総務課主幹兼管理施設係長  
 (会計課主幹兼会計係長) 鮫島 國芳  
 教育委員会生涯学習課主幹兼図書館係長  
 (土地改良課参事補) ○馬見新 誠  
**【係長級】**  
 総務企画課選挙係長(総務課主査) ○松林 信一

阿久根小学校(三笠中学校)

○(脇本小学校)

脇本小学校(阿久根中学校)

【県教育委員会派遣】

教育委員会学校教育課指導係長

○市民スポーツ課指導主事

【阿久根地区消防組合】

消防本部消防長(市総務課長)

【北條広域行政事務組合へ派遣】

(総務課主幹兼電算係長)

(都市計画課)

【退職者】

(市民課長兼三笠支所長兼大川出張所長)

(都市計画課長)

(都市計画課技監)

(食肉センター所長)

(監査事務局長)

(農政課主幹兼農林業振興センター所長補佐)

(土地改良課技術補佐)

(三笠中学校)

(西目小学校)

内野 里子

窪田 リエ

牟礼 順子

末廣 純一

前田 伸行

川畑 裕

猿楽 善次

石澤 正志

上村 光基

尾原 重徳

遠矢 良彦

田島 貞夫

橋口 和雄

松本 清茂

谷口 幸男

白浜美智治

川畑 京子

総務企画課食肉センター整備推進係長

(企画課食肉センター整備推進係長)

財政課財政係長(財政課主査)

健康福祉課介護保険係長(市民課保険係長)

市民環境課国民年金係長(税務課主査)

農政課農政係長(商工観光課観光係長)

水産商工観光課商工係長

(教育委員会学校教育課管理係長)

都市建設課管理住宅係長(都市計画課建築住宅係長)

都市建設課維持係長(建設課維持係長)

◆一般職

総務企画課(選挙管理委員会)

○(水道課)

○(市民課)

○(税務課)

○(農業委員会)

○(福祉事務所)

○(新規採用)

財 政 課(総務課)

○( )

○( )

○(建設課)

○(総務課)

○(水道課)

○(農政課)

税 務 課(福祉事務所)

○(市民課)

○(福祉事務所)

○(社会教育課)

○(国民宿舎)

○(新規採用)

健康福祉課(税務課)

○(鹿兒島県派遣勤務)

○(新規採用)

みなみ保育園(阿久根中学校)

○(脇本保育園)

市民環境課(税務課)

○(農政課)

○(新規採用)

○( )

農 政 課(水産課)

○(水道課)

水産商工観光課(企画課)

都市建設課(食肉センター)

○(農政課)

○(庶務課)

○(水産課)

○(環境保健課)

食肉センター(水道課)

水 道 課(建設課)

○(土地改良課)

○(税務課)

教育委員会総務課(学校教育課)

学校教育課(新規採用)

生涯学習課(福祉事務所)

三笠中学校(大川中学校)

阿久根中学校(西目小学校)

○(阿久根小学校)

○( )

大田 泉

○花田 清治

園田 正光

○上野 教次

松永 庄司

佐河富士男

馬見塚啓一

飛松 義行

京田 久子

川畑 幸博

中園 修

中川 洋一

児玉 幸雄

原崎久美子

尾上 覚史

中山 秋義

田原 哲雄

谷 貞徳

牛堀 重則

花田 浩一

竹原美佐子

新堀 浩二

川原かつよ

宇都 松三

小牟田伸彦

前田 武三

寺地 康朗

松下 直樹

牛堀佐喜子

佐湯 進

寺園 勝夫

福田久美子

羽田 里美

高口 良輔

寺地 克己

松永 郁子

山下 友恵

福永 典明

田原 勝夫

野崎 清二

海平 時博

落 正志

松本 勝徳

下路 可修

池田 英人

盛永 澄男

山下 久代

浦 雅智

別府 輝雄

上藤 重樹

恒松 栄子

大下本 護

大田 光広

坂元 和久

奥平いく代

羽田 明美

年金情報

4月から  
年金支給額が0.6%アップ  
国民年金保険料は据え置き

改正後の年金額一覧

[ ]内は月、単位：円

	物価スライド (平成10年4月)	物価スライド (平成11年4月)
[国民年金]		
老齢基礎年金	799,500[66,625]	804,200[67,017]
障害基礎年金(1級)	999,400[83,283]	1,005,300[83,775]
(2級)	799,500[66,625]	804,200[67,017]
遺族基礎年金(子1人)	1,029,500[85,792]	1,035,600[86,300]
[基本]	[799,500[66,625]]	[804,200[67,017]]
[加算]	[230,000[19,167]]	[231,400[19,283]]
15年年会	485,700[40,475]	488,500[40,708]
5年年会	413,400[34,450]	415,800[34,650]
障害年金(1級)	999,400[83,283]	1,005,300[83,775]
(2級)	799,500[66,625]	804,200[67,017]
母子年金(子1人)	1,029,500[85,792]	1,035,600[86,300]
[基本]	[799,500[66,625]]	[804,200[67,017]]
[母子加算]	[230,000[19,167]]	[231,400[19,283]]
老齢福祉年金	409,600[34,133]	412,000[34,333]
[一部支給停止後の額]	316,500[26,375]	317,300[26,442]
障害年金・遺族基礎年金 (最低保障額、旧法)	799,500[66,625]	804,200[67,017]
遺族年金 (2子・最低保障額、旧法)	1,527,800[127,317]	1,536,900[128,075]
[基本]	[799,500[66,625]]	[804,200[67,017]]
[寡婦加算]	[266,300[22,358]]	[269,900[22,492]]
[加算]	[460,000[38,333]]	[462,300[38,567]]



## 親は子どもに防戦一方？

— 臨本剣道スポーツ少年団 —

6年生の卒業記念と親子の親睦を図ろうと、臨本剣道スポーツ少年団では3月7日、親子剣道大会を行いました。

この大会は今回で16回目です。子どもが楽しみにしている行事の一つです。始めに1年生から試合を行いました。体が小さい子どもには少し余裕のあった親も、学年があがってくるとメンやドウを次々と決められて一方的に負けてしまいます。また、親の中には有段者もいましたが、兄弟2人がかりに防戦一方。子どもたちは「この時」とばかりに気合十分に竹刀をふるい、じりじりと後ずさりしたり、逃げまどう親に会場からはさかんに声援がおくられていました。

## 花壇コンクールの優勝は折口東子供会

— 市子ども連花だんコンクール —

子ども会育成の一環として行っている花だんづくりの平成10年度コンクールが3月21日行われ、折口東子供会が最優秀賞に選ばれました。

このコンクールは今年で第12回目を迎え、回を重ねるごとに栽培技術が向上しているとのこと。審査委員は各校区子供会の代表者があたり、花の咲き具合や植え方の工夫、手入れの状況などの項目で審査しました。どの花壇も見事に手入れされ、難しい審査になりましたが、最優秀賞は折口東子供会に決定しました。その他の入賞団体は次のとおりです。

○優秀賞 単人・遺矢 ○入選 臨本浜・田代・筒田  
○努力賞 山下馬場・大林・諏訪・大川地区



## 技術向上に品評会開催

— JA阿久根花き部会 —

JA阿久根事業所管内の花き生産者が所属する花き部会では三月十六日、阿久根事業所で第三回目になる花き品評会を開催しました。

市民への花き生産者のPRと栽培技術向上などを目的とするもので、審査の結果、新坂和宏さんの「コチヨウ」が最優秀賞に選ばれました。調評では年々栽培技術が向上しているとのこと。その後、市役所玄関にも展示されました。

## ショーの益金を寄付

— 市文化協会 —

阿久根市文化協会では福祉関係にと三月二十三日、チャリティショーの益金を市へ寄付しました。

六日に市民会館で行われたチャリティショーは今回で十三回目です。舞踊や合唱、太鼓などの十八団体が出演し、日ごろの練習の成果を披露しました。会場には約千人の市民が訪れて盛況のうちに終了する事ができ、チケットの売上金が今回の寄付が行われたものです。







## やっと見つけた「幻の滝」

— 田代小学校「田代探検隊」—

田代小学校の児童らで組織する田代探検隊では3月13日、地元の人たちから幻の滝と呼ばれる滝を見学にいきました。

この滝は県道阿久根東郷線から山奥に入ったところにあり、最初にとったコースは途中でガケが崩れていてUターン。再度、別のコースで出発しました。小川を越え、竹林を抜け、急斜面を登ったり下りたりととても険しい道のりでしたが、いっしょに参加した親のほうが疲れ気味。そして、出発してから約2時間後、念願の滝に到着。切り立った崖の奥に現れた滝を見て子どもたちと親は歓声をあげてました。そして、お弁当を広げてみんなで無事に到着した喜びをかみしめました。

## 旬の味覚「わかめ」をプレゼント

— 西目漁協高之口支所 —

とれたてワカメを味わってもらおうと天然ワカメの解禁日となった3月19日、西目漁協高之口支所のメンバーが市内4施設にプレゼントしました。

メンバーらは早朝に高之口近くの水深4～5メートルの海底からワカメを収穫し、50キロごとにタルに分けて「鐘の実園」「聖園老人ホーム」「桜ヶ丘荘」「愛和園」の4施設に届けて回りました。のぼり旗を立てたトラックが到着すると出迎えた入所者らはたくさんのワカメに大喜び。そして、「新鮮なワカメを味わってもっと長生きしてください」とメンバーらも喜んでもらったことに満足そうでした。



## 最後の給食はずっと忘れない

— 尾崎小学校青空バイキング —

小学校を卒業する6年生の思い出作りにと卒業式の前日である3月23日、尾崎小学校では校庭でのバイキング給食を行いました。

晴天の中、校庭にはビニールシートが敷かれ、エビフライやから揚げ、スパゲッティなどの子どもが好むメニューが並べられると、昼食時間になって校庭に出てきた児童らは「おいしそう」と歓声をあげました。そして、全員で輪になり食事が始まると1・2年生からレングの花飾りをしてもらった卒業生は少し照れながら、春の陽気を感じ楽しく思い出深い給食をお腹いっぱい楽しんでいました。

## お隣同士楽しく交流ができました

— 田代・藤川校区交流会 —

田代校区と東郷町の藤川校区は3月7日、幼児からお年寄りまで参加した交流会を田代小学校で開催しました。

平成9年に横座トンネルが開通したのをきっかけに、お互いに山間部で同じ悩みを持っていることから交流を続けているものです。当日はあいにくの雨にもかかわらず、約300人が参加して体育館でドッジボールやゲートボールで交流を深めました。また、田代校区から郷土芸能である三尺棒踊りが披露されました。そして、前日から田代校区の人たちが準備した校区内の特産品であるタケノコを使ったお煮染めやツケアゲ、おにぎりなどがふるまわれ、楽しく交流しました。



図書館だよ

図書紹介  
「犬のいる暮らし」

中野孝次著



現代日本で犬がこれだけ多く飼われているのは何を意味するのだろうか。老年における生の伴侶として、生きてある一日を喜ばせ楽しませる仲間として、犬はいるのかもしれない。

【新著図書】

- 一般書 ▷内館牧子「週末婦」▷清水義範「上野介の忠臣蔵」▷堀田あけみ「もういないあなた」▷田辺聖子「菜老抄」▷林真理子「コスメティック」▷平山寿三郎「東京城残影」▷木村俊介「奇抜の人」▷平岩弓枝「宝船まつり」▷桐生操「本当は恐ろしいグリム童話？」▷津本陽「青雲士魂録」▷山崎えり子「節約生活のススメ」……他多数

お知らせ  
「映画教室のご案内」

毎月第2・第4土曜日午前10時30分から11時30分まで幼児、児童を対象に映画教室を開催しています。季節にあった楽しい映画を上映しますので、ぜひご覧ください。

【お問い合わせ先】 市立図書館 ☎72-0607

阿久根短歌会

のぼる日の位置変りきて日だまりに  
芽吹く蓬に春の日やさし

折口 白浜 ノブ

生みの親育ての親も連合ひも逝きて  
しみじみ残生思ふ

上野 亀沢 笑子

離り住む息子久々に帰ってきて肩もみ  
くるる大きな掌の温し

琴平 川畑 スミ

見はるかす霧島連山朝もやのとばり  
晴れゆく冷気すがしく

脇本 宮原 範子

北帰行始まりしとふ出水野の鶴かへ  
りなば春遠からじ

大丸 橋崎 幸

寒暖もややゆるみきて海の面のゆる  
が如く穏しかりけり

新町 遠矢 律

故もなくわびしき思ひする夕べ見あ  
ぐる窓に一つ星光る

脇本 竹原 英明

山間の長きトンネルゆきゆけば梅の  
香のする藤川の里

赤瀬川 築瀬 紀夫

大陸の戦野駆けたる君病みて福連木  
の里に夫と見舞ふ

新町 玉川 慶子

二十四万の御輩とむらふ鎮魂の「平  
和の礎」胸あつく見つ

上野 河内誠一郎

保健センター・5月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
19日	水	3カ月児健診	H11年1月生	13:15 ~ 13:45
20日	木	1歳6カ月児健診	H9年10月生	
27日	木	2歳児健診	H9年2月生	
		3歳児健診	H7年11月生	
		2歳6カ月児健診	H8年11月生	

●育児相談

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
19日	水	6カ月児相談	H10年10月生	15:00 ~ 15:15

●むし歯予防教室（フッ素塗布）

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
20日	木	歯科健診終了後3カ月以内の幼児	対象者	15:00 ~ 15:30
27日	木			

●両親学級

期日	曜日	内容	受付時間
21日	金	初めてお父さん・お母さんになれる方	18:00 ~ 18:30

お問い合わせ先

健康福祉課保健予防係

☎1211（内線1431・1432）



# 友達の輪 143

上野 愛さん (23)

新町区

先日、友だちと鹿児島市内の公園でお弁当を食べていたら生放送のラジオの取材を受けました。取材されるなんて初めてのことで、とても記念になりました。公園でお弁当を食べるのが好きな私には、これから暖かい季節になるのでとても楽しみです。

◎趣味 読書

◎性格 明るいけど涙もろい性格

◎理想のタイプ 笑うツボが同じ人

次の友達を紹介してください。

はい、次は新町区の 入尾野晶子さんです。

市 民 の 場

## 第2回 シリカミツリングトライアル

— 5月4日開催 —



昨年に引き続き表川内（おもてがわうち）青壮年会が主催するバイクトライアル競技会「シリカミツリングトライアル」が開催され、国内から多くの選手が参加します。会場には特産品の販売コーナーも設けて多数の見学者のお越しをお待ちしています。

記

○期 日 5月4日（火）午前8時スタート  
ゴール予定午後3時

○場 所 市内大川 尻無上区周辺 雨天決行  
（国道3号線から約2キロ）

※会場への案内板にしたがいお越しください

【お問い合わせ先】

表川内青壮年会会長 若松つもる ☎74-1818

## 消費生活講座 (No.67)

ここ数年、全国的に消費生活相談件数が増加しています。昨年4月からの消費生活相談の内容別件数は次のとおりです。（平成11年3月31日現在）

☆ 店舗購入	6件
☆ 訪問販売	42件
☆ 通信販売	3件
☆ マルチ（マルチまがい）	3件
☆ 電話勧誘（資格商法）	4件
☆ ネガティブ（送りつけ）	2件
☆ その他の無店舗	1件
☆ その他（借金等）	12件
◎ 総相談件数（阿久根市）	73件

相談件数は前年の約2倍に増加し、それぞれの契約が高額になっています。品物を自由に購入できることは消費者の権利ですが、必要のない時はハッキリ断る勇気も大切なことです。

消費生活に関する相談は

水産商工観光課内の相談窓口へ

☎73-1211（内線1112）

## 福岡ダイエーホークス情報

### ペナントレース開幕!!

4月3日、待望のペナントレースが開幕し、いよいよシーズンが到来しました。選手たちの活躍にご注目ください。

### 観戦ツアー参加者募集!!

5月29日（土）対西部戦の観戦ツアー参加者を募集中です。今年の人気カードです。福岡ドームでいっしょに応援しませんか？

日 時	5月29日（土）午後1時	試合開始
参加費	日帰り	15,000円
宿泊		25,000円

★後援会・観戦ツアーに関するお問い合わせ先

阿久根商工会議所	☎72-1185
市役所商工水産観光課	☎73-1211
時計・宝飾・めがねの遠矢	☎73-2700
丸屋衣料	☎72-0029



# 平成11年度 働く婦人の家 前期講座のご案内

	講座名	曜日	時間	回数	定員	内容
昼	古典	木	10:00~12:00	15	20	増鏡等を読み、古典を親しみましょう。
	料理	金	10:00~12:00	15	25	料理のコツやワンポイントなどを楽しくマスターし、わが家の料理に生かします。
	水泳 (スイミング)	土	10:00~12:00	15	15	水中散歩～泳ぎ等、ストレス解消やダイエットがうれしい。B&Gプール利用。
夜	和風人形	月	19:00~21:00	15	15	マスコットやフランス人形等が安価で楽しく作れます。
	ギター入門 (クラシック)	水	19:30~21:00	15	15	音色の魅力が楽しめそう。(初心者向け)
	3B体操	金	19:30~21:00	15	20	ボール等の用具を使って身体を動かす。運動不足、肩こり、ストレス解消に。
短期	エアロビックス	金	14:00~15:30	5	20	身体に良い有酸素運動を取り入れながら音楽に合わせて体を動かす。

◎ 募集期間 4月20日(火)～4月30日(金)

◎ 募集要項

1. 開講期間・・・5月～10月
2. 受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内在勤の女性
3. 受講料・・・無料(ただし材料費及び資料代は実費負担)
4. 申し込み方法

次の要領で往復ハガキで申し込んでください。(電話でも受け付けます)

- (1) 希望講座名 第1希望 第2希望
- (2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号
- (3) 職業 有・無 [有の場合は勤務先・電話番号]
- (4) 託児 有・無 [有の場合は子どもの名前(ふりがな)・生年月日]

受講時間内は保育が託児をいたします。(ただし、満2歳～就学前)

○2講座のみで夜間は行いません。

※講座によっては、複数の受講ができます。

5. 開講日等については、受付時、もしくは後日お知らせいたします。  
[応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。]

【お問い合わせ先】 阿久根市働く婦人の家  
〒899-1626 阿久根市鶴見町166番地  
☎73-3769 FAX73-4424

いきいき女性を応援します!!  
職業、家庭生活等について  
いっしょに考えましょう。  
どなたでもお気軽にご相談  
ください。

## 本年度も親子教室を開催します

### — 地域子育て支援センター事業 —

健康福祉課では、平成11年度も引き続き「地域子育て支援センター事業」の一環として、母親と子どもを対象に「親子教室」を開催いたします。

少子化や核家族化、母親の就労等により子どもを取りまく環境も大きく変わってきました。

育児に興味のある方、また育児でお悩みのある方、多数の参加をお待ちしています。

なお、開催日程は下記のとおりです。時間は午前10時～12時の2時間です。

会場	開催日	開催場所	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① 脇本地区	第1木曜日	脇本地区公民館	6	3	1	5	2	7	4	2	6	3	3
② 西目地区	第2木曜日	みなみ保育園	13	10	8	12	10	14	11	9	13	10	9
③ 西目地区	第3木曜日	みなみ保育園	20	17	15	19	16	14	18	16	20	17	16
④ 脇本地区	第3木曜日	脇本地区公民館	20	17	15	19	16	14	18	16	20	17	16
⑤ 鶴川内地区	第4水曜日	鶴川内地区集会施設	26	23	22	25	29	27	24	21	26	23	22
⑥ 鶴川内地区	第4木曜日	鶴川内地区集会施設	27	24	23	26	30	28	25	22	27	24	23

※ 各会場とも親子20組程度を予定しています。参加希望の方は、下記まで申し込んでください。

また、育児相談についてもひとりで悩まず気軽に下記までご相談ください。

②、③についてはみなみ保育園(育児相談室) ☎72-3939

①、④、⑤、⑥については「すこやか子育て支援相談室」☎73-3457

# 社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返しのお礼がございました。ありがとうございました。

※敬称略

野畑クメ(段) 草原芳子(大丸) 山下穠枝(新町) 松永太一(牛ノ浜) 西見弘(波留) 尾崎ワサ(新町) 川崎勲(尾崎) 迫次雄(波留) 黒水ノブ子(黒之浜) 坂口盛隆(濁) 神ノ田一富(仲仁田) 高浜武(黒之浜) 早水マサ(脇本馬場) 西田勝(橋之浦東) 山平妙子(牛之浜) 横手ヨシ子(段) 寺地良徳(尻無上)

## 篤志寄付

▽小野フジ子マアコープあくね店  
▽片平初一マ黒之浜児童館

## 誕生

### あゆみあゆみ

※敬称略

出生児 保護者(区名)  
尾ノ上良美 三九士(大下)  
川辺 剛志 正治(大洲川)  
早瀬 友香 利春(大漣)  
坂元 弘貴 清美(仲仁田)  
富水あかり 雅彦(高松)  
石澤 未来 清幸(大丸)

坂本 尚緒 健二(折口東)  
橋崎 健太 大志(中村)  
的場 沙 信隆(牧内)  
小幸田 反 郁夫(段)  
島中 怜弥 公誠(牧内)  
萩岡 真衣 茂治(上野)  
橋元 雄哉 将太(新町)  
井上 友紀 伸一(高松)  
椎野 葵 稔(波留)  
堂後 りな 和明(柳之浦)  
知識 圭悟 幸治(山下馬場)  
佐藤生舞希 靖仁(濁)  
西田 葉 学(高之口)  
大下本業央 成二(内田)  
赤瀬 忠祐 忠徳(高之口)

## ごめいふくを

## お祈りします

※敬称略

死亡者 補(区名)  
山下 昭博 55(新町) 穠枝  
上松アキノ 87(新町) 忠厚  
花田 チツ 81(中屋敷) 鉄光  
浦 善輝 8(濁) 善博  
赤松 則行 85(新町) 敬  
川崎石右衛門 93(尾崎) 勲  
早水 琢磨 81(脇本馬場) マサ  
吉岡 ヒデア 83(上野) 鎌田哲子  
神ノ田トミエ 80(仲仁田) 一富  
山平 通 52(牛之浜) 妙子  
尾崎 篤雄 89(新町) ワサ  
陣ノ内ミユキ 70(陳之尾) 康孝

## 在宅医さん

尾上 早苗 85(古里) ウメノ  
富浜 重正 50(橋之浦東) 武  
山下エチ子 62(飛松) 和清  
田代 キサ 65(柘) 矢之助  
黒水 一正 73(黒之浜) ノブ子  
上口 保徳 68(上野) チエ子  
坂元カズ子 61(大丸) 浩徳  
大田 キヲ 94(山下馬場) フヂノ  
春田 春志 67(的場) カスミ  
新穂 ソノ 86(大洲川) 甲  
西田ヒデヨ 60(橋之浦東) 勝  
濱崎サエ子 66(上野) 末吉  
肢岡 チヲ 82(黒之上) 利明  
笠作 直一 91(大漣) 川保久子  
巻木 節 88(町) フチ子  
黒屋 マツネ 90(段) 見  
崎山 鈴 102(町) 田鶴子  
福留 壽次 75(脇本馬場) 政子  
山元 時美 85(深田) 正和  
藤園 松蔵 76(大川島) ハツ子

○4月18日  
山田クリニク  
②0420(本町)

○4月25日  
北国医院②0016(本町)  
○4月29日(みどりの日)  
林胃腸科内科  
③3639(大丸)  
○5月2日  
植村整形外科②1031(段)

## ワいちやんのひきどり

脇本病院②2121(橋之浦西)  
○5月3日(憲法記念日)  
有村産婦人科内科  
③4180(上野)  
○5月4日(国民の休日)  
上園医院②1055(本町)  
○5月5日(こどもの日)  
内山病院②1511(高松)  
○5月9日  
鶴見医院②0553(大丸)  
○5月16日  
喜多医院②0038(大丸)  
黒木医院②0200(下村)

○4月27日  
○5月6日・13日・25日  
時間 10時から10時30分まで  
場所 保健センター

## 歯科在宅当番

※出水郡歯科医師会では4月1日から休日診療制度を開始することになりました。

○4月18日  
白男川歯科医院 ③2330  
(出水市中央町)  
○4月25日  
上野歯科医院 ③2306  
(出水市五万石町)  
○4月29日(みどりの日)

## 篤志寄付

次の方々から寄付がございました。ありがとうございました。

【福祉】  
▽阿久根市文化協会  
▽尾上ウメノ(古里)  
【広報送付お礼】  
▽中島洋子(福岡県北九州市)

## 相談

▽税金相談(商工会議所)  
4月20日(火) 10時~15時  
②1185  
▽交通事故(市役所)  
6月10日(木)  
9時30分~15時30分

**農林業振興センター**

**9月咲き小ギク苗  
を販売します**

▽販売日 5月7日(金)  
午前9時～午後4時  
▽場所  
農林業振興センター  
市内赤瀬川 ☎ 73-2191  
▽本数 15,000本  
▽単価 1本10円

**地域振興券をまだ受け取っていない方へ**

阿久根市では3月25日より地域振興券の交付がされています。地域振興券を受け取れる期間及び地域振興券交付申請書の受付期間は平成11年9月24日までです(地域振興券の使用期限まで)。

まだ地域振興券の交付を受けていない方は、なるべく早く受け取ってくださるようお願いいたします。

また、自分も対象者ではないかと思われる方は、健康福祉課福祉係までお問い合わせください。

- ☆【地域振興券が利用できる事業所】(追加分)  
(特定事業者の登録は、平成11年9月24日まで受け付けます)  
○石崎商店 ○岩田屋食肉 ○学習塾向学院 ○川畑精米所  
○瀬戸口歯科医院 ○日ノ出屋 ○無邪気 ○勝園健康鍼灸院  
○読売新聞阿久根サービスセンター

【お問い合わせ先】  
阿久根市役所 健康福祉課 福祉係  
☎ 73-1211 (内線1436)

※予約注文は行っていません。  
当日直接おこしください。

**お済みですか?  
自動車の住所変更**

引越しをしたら自動車税の納税通知書が遅れて届いたというのではないのでしょうか。  
電気・ガス・水道の住所変更と同じように、自動車にも住所変更の手続きが必要です。  
まだ、お済みでない方は、お

**県営住宅入居者募集**

県営諏訪団地(市内液留)では住宅の塗装、敷地内の整備、内部改装(機、畳の取り替え、給湯設備の取り替え)工事等を行いました。また、収入に応じた家賃になり、入居しやすくなっています。

住宅でお困りの方や住み替えをお考えの方は下記のところまでお気軽にお問い合わせください。

▷お問い合わせ先  
出土木事務所 総務課(県営住宅係)  
☎ 63-3111 (内線389・379)

**国際交流促進ツアー  
助成事業のご案内**

早めに陸運支局で住所変更の手続きをとり、併せて自動車税管理事務所へも届け出るようお願いいたします。自動車税管理事務所届出用のハガキは、市役所の窓口にて備えてありますのでご利用ください。  
▽問い合わせ先  
自動車税管理事務所  
☎ 099(261)5611

鹿児島空港からは、国際定期路線(ソウル線は週3便、香港線は週2便)等が就航しており、

韓国・香港への旅行のほか、東南アジア、北米、オセアニア、ヨーロッパ等への乗り継ぎも可能です。

鹿児島空港発着の国際定期路線等を利用して、訪問先で団体と交流(国際・文化・スポーツ交流等)を行う、10名以上の団体への交流経費の助成制度があります(10～29名は10万円を限度、30名以上は20万円を限度)。

国際交流活動、職場研修事業、福利厚生事業、スポーツ交流事業などにぜひご利用ください。  
▽問い合わせ先

鹿児島空港国際定期路線利用促進連絡会事務局(県庁交通政策課内)  
☎ 099(286)2453

**5月10日～16日は  
愛鳥週間です**

この週間は、野鳥に対する正しい知識、役割についての理解を深め、野鳥を保護する心を広げるために設けられています。

野鳥を捕獲したり、飼養したりする場合には、許可が必要で、許可を受けない場合、法律で罰せられます。

人口	4月1日現在(は前月比)
人口	27,095人(-256)
男	12,579人(-123)
女	14,516人(-133)
世帯数	10, 戸(-)
出生	21人
死亡	32人
転入	162人
転出	407人

**編集後記**

広報を担当して四年。今月号までで広報担当を卒業することになりました。多くの人との出会いがあり、これまで勉強させてもらったことを、次の勤務で活かしていきたいと思っております。今後とも広報あくねをご愛読いただき、ご支援頂きますようお願いいたします。(牟田 昇)

四月から広報を担当することになりました。

ちよつぷり不安ですが、「広報あくね」を通して一人でも多くの市民の皆様と出合えるように、そして一人でも多くの方々に愛読していただけるように頑張っていきたいと思っております。皆様から寄せられる情報が何よりも貴重です。ご支援をよろしくお願いたします。

(山元 正彦)